◎万国郵便条約

(略称) 万国郵便条約

昭和五十四年十月二十六日 リオ・デ・ジャネイロで作成
昭和五十六年七月一日 効力発生
昭和五十四年十月二十六日 署名
昭和五十六年六月十六日 国会承認
昭和五十六年六月二十五日 承認書の寄託
昭和五十六年六月二十九日 公布及び告示
(条約第十一号
外務省告示第二四九号)
昭和五十六年七月一日 我が国について効力発生

目次

ページ

前文.....三三三

第一部 国際郵便業務に適用される共通の規則.....三三三

第一章 総則.....三三三

第一条 継越しの自由.....三三三

第二条 継越しの自由の不遵守.....三二五

第三条 通過国の業務の関与がない陸路継越し.....三二五

第四条 業務の一時停止及び再開.....三二五

万国郵便条約

三一五

第五 条	郵便物の所屬	三二六
第六 条	新規業務の創設	三二六
第七 条	料金	三二六
第八 条	基準貨幣及び相当額	三二七
第九 条	郵便切手	三二八
第十 条	用紙	三二八
第十一 条	郵便本人票	三二八
第十二 条	勘定の決済	三二九
第十三 条	処罰に関する約束	三二九
第二章	郵便料金の免除	三三〇
第十四 条	郵便料金の免除	三三〇
第十五 条	郵便業務の事務用通常郵便物についての郵便料金の免除	三三〇
第十六 条	捕虜及び抑留された文民に関する郵便物についての郵便料金の免除	三三一
第十七 条	点字郵便物についての郵便料金の免除	三三一
第二部	通常郵便に関する規定	三三二
第一章	総則	三三二
第十八 条	通常郵便物	三三三
第十九 条	料金並びに重量及び大きさの制限並びに一般的条件	三三三
第二十 条	定形郵便物	三三八
第二十一 条	死滅しやすい又は変敗しやすい生物学上の材料及び放射性物質	三四一
第二十二 条	誤って引き受けられた郵便物	三四二

第二十三条	外国における通常郵便物の差出し	三四三
第二十四条	特別料金	三四四
第二十五条	締切時刻後の差出しの料金、窓口通常取扱時間外の差出しの料金、差出人の住所からの 取集めの料金、窓口通常取扱時間外の交付の料金、留め置き料及び小形包装物の配達付	三四八
第二十六条	保管料	三四九
第二十七条	料金の納付	三四九
第二十八条	料金納付の方法	三五〇
第二十九条	船舶内における通常郵便物の料金の納付	三五一
第三十条	料金未納又は料金不足の場合の料金	三五一
第三十一条	国際返信切手券	三五二
第三十二条	別配達郵便物	三五二
第三十三条	取戻し及び差出人の請求によるあて名の変更又は訂正	三五四
第三十四条	転送	三五五
第三十五条	配達不能の郵便物の差出国又は差出人への返送	三五六
第三十六条	禁制	三五八
第三十七条	税関検査	三六〇
第三十八条	通関料	三六〇
第三十九条	関税その他の課金	三六〇
第四十条	課金別納郵便物	三六〇
第四十一条	関税その他の課金の徴収の免除	三六一
第四十二条	取調請求	三六一

第二章 書留郵便物及び価格表記書状	三六三
第四十三条 書留郵便物の引受け	三六三
第四十四条 書留郵便物の料金	三六三
第四十五条 価格表記書状の引受け	三六四
第四十六条 価格表記書状の価格の表記	三六四
第四十七条 価格表記書状の料金	三六五
第四十八条 受取通知	三六五
第四十九条 受取人本人への手交	三六六
第三章 責任	三六六
第五十条 書留郵便物についての郵政庁の責任の原則及び範囲	三六六
第五十一条 価格表記書状についての郵政庁の責任の原則及び範囲	三六八
第五十二条 書留郵便物についての郵政庁の免責	三六九
第五十三条 価格表記書状についての郵政庁の免責	三七〇
第五十四条 差出人の責任	三七一
第五十五条 書留郵便物についての郵政庁の間における責任の決定	三七三
第五十六条 価格表記書状についての郵政庁の間における責任の決定	三七四
第五十七条 賠償金の支払	三七七
第五十八条 支払を行った郵政庁に対する賠償金の償還	三七八
第五十九条 差出人又は受取人からの賠償金の回収	三七九
第四章 料金の帰属、継越料及び到着料	三八〇
第六十条 料金の帰属	三八〇

第六十一条	繼越料	三八一
第六十二条	到着料	三八四
第六十三条	繼越料及び到着料の免除	三八五
第六十四条	特殊業務	三八五
第六十五条	繼越料及び到着料の差引計算	三八五
第六十六条	国際連合の用に供される軍隊及び軍艦又は軍用機との閉袋の交換	三八七
第三部	通常郵便物の航空運送	三八八
第一章	総則	三八八
第六十七条	航空通常郵便物	三八八
第六十八条	航空書簡	三八八
第六十九条	航空増料金のある航空通常郵便物及び航空増料金のない航空通常郵便物	三八九
第七十条	航空増料金	三九〇
第七十一条	併合料金	三九一
第七十二条	料金納付の方法	三九二
第七十三条	航空増料金のある航空通常郵便物であつて料金未納又は料金不足のもの	三九二
第七十四条	繼越航空通常郵便物及び繼越航空閉袋の送達	三九三
第七十五条	航空通常郵便物の優先的な取扱ひ	三九四
第七十六条	航空通常郵便物の転送	三九四
第七十七条	航空通常郵便物の差出元への返送	三九五
第二章	航空運送料	三九五
第七十八条	一般原則	三九五

万国郵便条約

三二〇

第七十九条 閉袋の航空運送料の基本料金率及び計算……………三九六

第八十条 開袋継越航空通常郵便物の航空運送料の計算及び差引計算……………三九八

第八十一条 名あて国の国内航空運送料料金率及び開袋継越航空通常郵便物の航空運送料料金率の変更……………三九九

第八十二条 航空運送料の支払……………三九九

第八十三条 所定の線路からそれた又は誤送された閉袋又は郵袋の航空運送料……………四〇〇

第八十四条 亡失し又は損傷した郵便物の航空運送料……………四〇一

第四部 最終規定……………四〇一

第八十五条 この条約及びこの条約の施行規則に関する議案の承認の条件……………四〇一

第八十六条 この条約の効力発生及び有効期間……………四〇二

末 文……………四〇二

○万国郵便条約の最終議定書……………四〇三

第一条 郵便物の所屬……………四〇三

第二条 点字郵便物の郵便料金の免除に対する例外……………四〇三

第三条 相当額及び最高限度額……………四〇四

第四条 常衡オンス及び常衡ポンド……………四〇四

第五条 封筒に入れた郵便物の大きさに対する例外……………四〇五

第六条 小形包装物……………四〇五

第七条 外国における通常郵便物の差出し……………四〇六

第八条 千九百七十五年一月一日前に発行された国際返信切手券……………四〇六

第九条 取戻し及びあて名の変更又は訂正……………四〇六

第十条 特別料金……………四〇七

第十一条	関税を課される物品	四〇七
第十二条	郵政庁の責任の範囲	四〇八
第十三条	賠償金の支払	四〇八
第十四条	シベリア横断鉄道及びナセル湖経由の特別の継越料	四〇九
第十五条	パナマ共和国に関する継越しの特別条件	四〇九
第十六条	アフガニスタンに関する継越しの特別条件	四一〇
第十七条	パナマにおける特別保管料	四一〇
第十八条	例外的な航空増料金	四一〇
第十九条	特殊業務	四一〇
第二十条	差立国の指示する線路による送達の強制	四一一
第二十一条	航空閉袋の送達	四一一
第二十二条	総差引計算のための新たな貨幣単位の適用開始の日	四一一
第二十三条	継越料及び到着料の料金率の適用	四一二
第二十四条	料金の適用	四一二
第二十五条	閉袋の航空運送料の基本料金率の適用	四一二
末	文	四一三

万国郵便条約

万国郵便連合加盟国の政府の全権委員である下名は、千九百六十四年七月十日にウィーンで締結された万国郵便連合憲章第二十二條3の規定にかんがみ、合意により、かつ、同憲章第二十五條3の規定の適用があることを条件として、国際郵便業務に適用される共通の規則及び通常郵便業務に関する規定をこの条約で定めた。

第一部 国際郵便業務に適用される共通の規則

第一章 総則

第一条 継越しの自由

1 万国郵便連合憲章第一条において継越しの自由の原則が規定されていることにより、各郵政庁は、他の郵政庁から引き渡される閉袋及び開袋通常郵便物を、いかなる場合にも、国内で差し出される郵便物について利用する最も速達の線路によつて送達する義務を負う。この義務は、航空通常郵便物についても、その継送に仲介郵政庁が参加するか参加しないかを問わず、適用する。

CONVENTION POSTALE UNIVERSELLE

Les signataires, Plénipotentiaires des Gouvernements des Pays-membres de l'Union, vu l'article 22, paragraphe 3, du Chapitre premier de la Constitution, ont accepté de conclure à Venise le 10 Juillet 1964, sous d'un commun accord et sous réserve de l'article 25, paragraphe 3, de ladite Constitution, après dans la présente Convention, les règles communes applicables au service postal international et les dispositions concernant le service de la poste aux lettres.

Première partie

Règles communes applicables au service postal international

Chapitre I Dispositions générales

Article premier

Liberté de transit

1. La liberté de transit, dont le principe est énoncé à l'article premier de la Constitution, entraîne l'obligation, pour chaque pays adhérent, de permettre à tous les envois des pays les plus rapides qu'elle emploie pour ses propres envois, le dépêcher, pour le service de la poste aux lettres, à découvrir qui lui sont livrés par une autre Administration. Cette obligation s'applique également aux envois recommandés, que les Administrations postales intermédiaires prennent par ou non à leur réacheminement.

2. Les Pays-membres qui ne participent pas à l'échange des lettres contenant des matières biologiques périssables ou à leur envoi par avion, sont tenus de laisser passer ces envois au transit à découvrir à travers leur territoire. Il en est de même pour les envois visés à l'article 56, paragraphe 8.

3. Les Pays-membres qui n'assurent pas le service des lettres avec valeur déclarée ou qui n'acceptent pas la responsabilité des valeurs pour les envois effectués par leurs services maritimes ou aériens sont cependant tenus d'accepter, par ces voies, les plus rapides les objets closes qui leur sont remis par les autres Administrations. Mais leur responsabilité est limitée à celle qui est prévue pour les envois recommandés.

- 2 死滅しやすい若しくは変敗しやすい生物学上の材料又は放射性質を包有する書状の交換に参加しない加盟国は、自国の領域を経由するこれらの書状の開袋継越しを認めない権能を有する。加盟国は、第三十六条8の規定に該当する郵便物についても、同様の権能を有する。
- 3 価格表記書状業務を行っていない加盟国又は自国の海運業務若しくは航空業務の行方運送に関し価格表記書状についての責任を認めていない加盟国であつても、他の郵政庁から引き渡される閉袋であつて価格表記書状を包有するものを最も速達の線路によつて送達しなければならない。もつとも、当該加盟国の責任は、書留郵便物について定めるところをもつて限度とする。
- 4 陸路又は海路によつて送達される小包郵便物についての継越しの自由は、小包業務に参加する国の領域においてのみ保障される。
- 5 航空小包についての継越しの自由は、連合の全境域において保障される。ただし、小包郵便物に関する協定の締約国でない加盟国は、航空小包の平面路による送達に参加することを強制されない。
- 6 小包郵便物に関する協定の締約国である加盟国は、価格表記小包業務を行っていない場合又は自国の海運業務若しくは航空業務の行方運送に関し価格表記小包についての責任を認めていない場合にも、他の郵政庁から引き渡される閉袋であつて価格表記小包を包有するものを最も速達の線路によつて送達しなければならない。もつとも、当該加盟国の責任は、価格表記とされない小包郵便物であつて当該価格表記小包の

4. La liberté de transit des colis postaux à destination par les voies terrestres et maritimes est limitée au territoire des pays participant à ce service.

5. La liberté de transit des colis-avion est garantie dans le territoire entier de l'Union. Toutefois, les Pays-membres qui ne sont pas parties à l'Arrangement concernant les colis postaux ne peuvent être obligés de participer à l'acheminement par la voie de surface des colis-avion.

6. Les Pays-membres qui sont parties à l'Arrangement concernant les colis postaux, mais qui n'auraient pas le service des colis postaux avec valeur déclarée ou qui n'acceptent pas la responsabilité des valeurs pour les transports effectués par leurs services maritimes ou aériens, sont cependant tenus d'acheminer par les voies les plus rapides les dépêches closes qui leur sont remises par les autres Administrations, mais leur responsabilité est limitée à celle qui est prévue pour les colis de même poids sans valeur déclarée.

重量と同一の重量のものについて定めるところをもつて限度とする。

第二条 継越しの自由の不遵守

いずれかの加盟国が継越しの自由に関する万国郵便連合憲章第一条及び前条の規定を遵守しない場合には、他の加盟国の郵政庁は、当該加盟国との間の郵便業務を廃止する権利を有する。当該他の加盟国の郵政庁は、その廃止につき、電報により関係郵政庁に予告し、かつ、国際事務局に通知する。

第三条 通過国の業務の関与がない陸路継越し

通過国の業務の関与がない郵便物の継越運送は、通過国の事前の同意を得て行わなければならない。通過国は、この形態の継越しに関しては、責任を負わない。

第四条 業務の一時停止及び再開

1 郵政庁は、特別の事情により業務の全部又は一部の実施を一時的に停止しなければならなくなった場合には、直ちに、必要に応じ電報又はテレックスにより、関係郵政庁にその旨を通知するものとし、また、停止した業務の再開の際にも、同様の措置をとる義務を負う。

継越しの自由の不遵守

通過国の業務の関与がない陸路継越し

業務の一時停止及び再開

Article 2
Inobservance de la liberté de transit

Lorsqu'un Pays membre n'observe pas les dispositions de l'article premier de la Constitution et de l'article premier de la Convention concernant la liberté de transit, les Administrations postales des autres Pays membres ont le droit de suspendre le service postal avec ce pays. Elles doivent donner préalablement avis de cette mesure par télégramme aux Administrations intéressées et communiquer le fait au Bureau international.

Article 3
Transit territorial sans participation des services du pays traversé

Le transport en transit de courrier à travers un pays, sans participation des services de ce pays, est subordonné à l'autorisation préalable du pays traversé. Cette forme de transit n'engage pas la responsabilité de ce dernier pays.

Article 4
Suspension temporaire et reprise de services

1. Lorsque, par suite de circonstances extraordinaires, une Administration postale se voit obligée de suspendre temporairement et d'une manière générale ou partielle l'exécution de services, elle est tenue d'en donner immédiatement avis, au besoin par télégramme ou par télex, à l'Administration ou aux Administrations intéressées. Elle a la même obligation lors de la reprise des services suspendus.

2. Le Bureau international doit être avisé de la suspension ou de la reprise des services et une notification générale est jugée nécessaire. Le cas échéant, le Bureau international doit aviser les Administrations par télégramme ou par télex.

2 全般的に通知することが必要であると認められる場合には、郵政庁は、国際事務局に対し業務の停止又は再開を通知する。同事務局は、必要に応じ電報又はテレックスにより郵政庁に通知する。

第五条 郵便物の所属

郵便物は、名あて国の法令に基づいて差し押さえられた場合を除くほか、権利者に配達される時まで差出人に所属する。

第六条 新規業務の創設

郵政庁は、合意により、この条約に明文の定めのない新規業務を創設することができる。新規業務に関する料金は、関係各郵政庁が当該新規業務の運用に係る費用を参酌して定める。

第七条 料金

1 各種の国際郵便業務に関する料金は、この条約及び約定により定める。

2 この条約及び約定に規定する料金以外の郵便料金は、種類のいかんを問わず、徴収してはならない。

料 金

新規業務
の創設郵便物の
所属

Article 5
Appartenance des envois postaux

Tout envoi postal appartient à l'expéditeur aussi longtemps qu'il n'a pas été délivré à l'avant droit, sauf si ledit envoi a été saisi en application de la législation du pays de destination.

Article 6

Création d'un nouveau service

Les Administrations peuvent, d'un commun accord, créer un nouveau service non approuvé prévu par la Convention. Les taxes relatives au nouveau service sont fixées par l'Administration intéressée, compte tenu des frais d'exploitation du service.

Article 7

Taxes

1. Les taxes relatives aux différents services postaux internationaux sont fixées dans la Convention et les Arrangements.

2. Il est interdit de percevoir des taxes postales de r'importe quelle nature autres que celles qui sont prévues dans la Convention et les Arrangements.

第八条 基準貨幣及び相当額

- 1 この条約及び約定並びにこれらの施行規則において用いる貨幣単位は、国際通貨基金の計算単位（現在は、特別引出権）に換算可能な万国郵便連合憲章第七条に定める金フランとする。
- 2 加盟国は、計算書の作成及び勘定の決済のため、合意により、1に規定する貨幣単位以外の貨幣単位又は加盟国の通貨の一を選択する権利を有する。
- 3 各加盟国は、できる限り正確に特別引出権に対応する自国の通貨の額により料金を設定する。
- 4 特別引出権に対する自国の通貨の交換割合が国際通貨基金により計算されていない連合加盟国及び国際通貨基金の加盟国でない連合加盟国は、特別引出権に相当する自国の通貨の額を一方的に宣言するよう要請される。
- 5 各郵政庁は、その料金につき、必要に応じ、また、自国の貨幣制度に適合する限り、端数を切り上げ又は切り捨てる権能を有する。
- 6 郵政庁は、この条の規定に従つて料金を設定するに当たり用いた特別引出権に相当する自国の通貨の額が変動した場合において、設定された料金の金フラン相当額がその変動に伴いこの条約により認められた最高又は最低の限度額を十五パーセントを超えて上回り又は下回ることとならないときに限り、この条約及び約定に定める料金の自国の通貨による相当額並びに国際返信切手券の売りさばき価格を改正する義務を

Article 8
Monnaie type. Equivalents

1. L'unité monétaire utilisée dans la Convention et les Arrangements ainsi que dans leurs Règlements d'exécution est le francor prévu à l'article 7 de la Constitution converti en unités de compte du Fonds monétaire international (FMI), qui est actuellement le Droit de tirage spécial (DTS).
2. Les Pays-membres de l'Union ont le droit de choisir, d'un commun accord, une autre unité monétaire ou une de leurs monnaies nationales pour l'établissement et le règlement des comptes.
3. Dans chaque Pays-membre, les taxes sont établies d'après une équivalence correspondant aussi exactement que possible, dans la monnaie de ce pays, au DTS.
4. Les Pays-membres de l'Union dont le cours des monnaies, par rapport au DTS n'est pas calculé par le FMI ou qui ne font pas partie de cette institution spécialisée sont invités à déclarer unilatéralement un équivalent entre leurs monnaies et le DTS.
5. Chaque Administration postale a la faculté d'arrondir ses taxes en plus ou en moins, selon le cas et suivant les conventions de son système monétaire.
6. Les Administrations postales ne sont pas tenues de modifier leurs équivalents des taxes prévues dans la Convention et dans les Arrangements ou le prix de vente des coupons-répense internationaux ordus, par suite de fluctuations de l'équivalence employée pour établir les taxes conformément au présent article, les limites autorisées par la Convention ne sont pas dépassées de plus de 15 pour cent.

負わない。

第九条 郵便切手

料金納付用の郵便切手は、郵政庁のみが発行する。

第十条 用紙

用紙

- 1 用紙に用いる字句並びに用紙の色及び大きさは、この条約及び約定の施行規則に定めるものでなければならない。
- 2 郵政庁が相互間で使用する用紙は、関係郵政庁が直接の取決めによつて別段の決定をしない限り、フランス語を用いて、行間対訳を付して又は付することなく作成する。
- 3 公衆用の用紙であつてフランス語を用いて印刷していないものには、フランス語による行間対訳を付する。

第十一条 郵便本人票

郵便本人票

- 1 各郵政庁は、郵便本人票を認めない旨を通告しなかつた加盟国における郵便業務上証拠書類としての効力を有する郵便本人票を、その請求者に交付することができる。
- 2 郵便本人票を交付する郵政庁は、その交付につき、五フランを超えない料金を徴収することができる。
- 3 郵政庁は、郵便物の交付又は金銭業務の証書類についての払渡しが正規の郵便本人票の提示の下に行われたことを立証した場合には、責任を免れる。郵政庁は、正規の郵便本人票

Article 9
Timbres-poste

Seules les Administrations postales émettent les timbres-poste destinés à l'affranchissement.

Article 10
Formules

1. Les textes, couleurs et dimensions des formules doivent être ceux que prescrivent le Règlement de la Convention et des Arrangements.
2. Les formules à l'usage des Administrations pour leurs relations réciproques doivent être rédigées en langue française, avec ou sans traduction intermédiaire, à moins que les Administrations intéressées n'en disposent autrement par une entente directe.
3. Les formules à l'usage du public doivent comporter une traduction intermédiaire en langue française lorsqu'elles ne sont pas imprimées en cette langue.

Article 11
Cartes d'identité postales

1. Chaque Administration postale peut délivrer, aux personnes qui en font la demande, des cartes d'identité postales valables comme pièces justificatives pour les opérations postales effectuées dans les Pays-membres qui n'ont pas notifié leur refus de les admettre.
2. L'Administration qui délivre une carte est autorisée à percevoir de ce chef une taxe qui ne peut être supérieure à 5 francs.
3. Les Administrations sont déchargées de toute responsabilité lorsqu'il est établi que la livraison d'un envoi postal ou le paiement d'un article d'argent a eu lieu sur la présentation d'une carte régulière. Elles ne sont pas non plus responsables des conséquences qui peuvent en résulter la perte, la soustraction ou l'emploi frauduleux d'une carte régulière.

の亡失、盗取又は詐欺使用によつて生ずる結果についても、責任を負わない。

4 郵便本人票は、発行の日から起算して五年間有効とする。ただし、次の場合には、無効となる。

- (a) 本人の容ぼうが写真又は特徴書きに相応しないほど変わった場合
- (b) 郵便本人票が本人に関する一定の記入事項を点検することができないほど損傷している場合
- (c) 郵便本人票に変造の形跡がある場合

第十二条 勘定の決済

郵便業務から生ずる国際的な勘定の郵政庁間の決済は、これに関する取決めがある場合には、一般の取引とみなし、関係加盟国の通常の国際的な義務に従つて行うことができる。この種の取決めがない場合には、勘定の決済は、この条約の施行規則の定めるところにより行う。

第十三条 処罰に関する約束

加盟国の政府は、次の目的のために必要な措置をとること又は当該措置を自国の立法機関に提議することを約束する。

- (a) 郵便切手（通用が廃止されたものを含む）、国際返信切手券及び郵便本人票の偽造を処罰すること。
- (b) 次のものの使用又は流布を処罰すること。

- 4 La carte est valable pour une durée de cinq ans à compter du jour de son émission. Toutefois, elle cesse d'être valable :
 - a) lorsque la physionomie du titulaire s'est modifiée au point de ne plus correspondre à la photographie ou au signalement;
 - b) lorsqu'elle est endommagée d'une façon telle que la vérification d'une donnée déterminée concernant le détenteur n'est plus possible;
 - c) lorsqu'elle présente des traces de falsification.

Article 12

Règlements des comptes.

Les règlements, entre les Administrations postales, des comptes internationaux provenant du trafic postal peuvent être considérés comme transactions courantes et effectués conformément aux obligations internationales courantes des Postes membres, intéressés, lorsque il existe des accords à ce sujet. En l'absence d'accords de ce genre, ces règlements de comptes sont effectués conformément aux dispositions du Règlement.

Article 13

Engagements relatifs aux mesures pénales.

Les Gouvernements des Pays-membres s'engagent à prendre, ou à proposer aux pouvoirs législatifs de leur pays, les mesures nécessaires :

- a) pour punir la contrefaçon des timbres-poste, même retirés de la circulation, des coupons-réponse internationaux et des cartes d'identité postales;
- b) pour punir l'usage ou la mise en circulation :
 - 1° de timbres-poste contrefaits (même retirés de la circulation) ou ayant déjà servi, ainsi que d'empreintes de timbres-poste contrefaits ou ayant déjà servi, ainsi que d'empreintes de coupons-réponse internationaux contrefaits;
 - 2° de cartes d'identité postales contrefaites.

処罰に
関する
約束

勘定
の決
済

一 偽造した郵便切手（通用が廃止されたものを含む）、既に使用した郵便切手及び料金計器又は印刷機による印影であつて偽造し又は既に使用したもの

二 偽造した国際返信切手券

三 偽造した郵便本人票

(c) 正規の郵便本人票の詐欺使用を処罰すること。

(d) いずれかの加盟国の郵政庁が発行する切手類と混同しやすいような偽造又は模造の郵便業務用の切手類を製造しかつ流布する詐欺行為を禁止しかつ抑圧すること。

(e) 麻薬、向精神剤及び爆発性又は発火性の物質その他危険性のある物質を郵便物に入れることを防止し、かつ、必要があるときは、処罰すること。ただし、この条約及び約定がこれらの物質を郵便物に入れることを明示的に認めている場合は、この限りでない。

郵便料金の免除

第二章 郵便料金の免除

第十四条 郵便料金の免除

郵便料金の免除は、この条約及び約定に明文の定めのある場合に限つて行う。

郵便料金の免除

第十五条

郵便業務の事務用通常郵便物についての郵便料金の免除

- c) pour punir l'emploi frauduleux de cartes d'identité postales régulières,
d) pour interdire et réprimer toutes opérations frauduleuses de fabrication et de mise en circulation de vignettes et timbres en usage dans le service postal, contrefaits ou imités de telle manière qu'ils pourraient être confondus avec les vignettes et timbres émis par l'Administration postale d'un des Pays membres,
e) pour empêcher et, le cas échéant, punir l'insertion de stupéfiants et de substances psychotropes, de même que de matières explosibles, inflammables ou d'autres matières dangereuses, dans des envois postaux en faveur desquels cette insertion ne serait pas expressément autorisée par la Convention et les Arrangements.

Chapitre II

Franchises postales

Article 14

Franchise postale

Les cas de franchise postale sont expressément prévus par la Convention et les Arrangements.

Article 15

Franchise postale concernant les envois de la poste aux lettres relatifs au service postal

郵便業務の事務用通常郵便物の郵便料金の免除

捕虜及び抑留された文民に関する郵便物の郵便料金の免除

郵便業務の事務用通常郵便物については、次のことを条件として、第六十九条４の規定が適用される場合を除くほか、郵便料金を免除する。

- (a) 郵政庁又は郵便局が差し出すものであること。
- (b) 万国郵便連合の機関と限定連合の機関との間若しくは限定連合の機関の間で交換し又はこれらの機関が郵政庁若しくは郵便局にあてて差し出すものであること。

第十六条 捕虜及び抑留された文民に関する郵便物に

ついての郵便料金の免除

1 通常郵便物、小包郵便物及び金銭業務の証書類であつて、捕虜が直接又は捕虜の待遇に関する千九百四十九年八月十二日のジュネーヴ条約第二百二十二条に規定する情報局若しくは同条約第二百二十三条に規定する中央捕虜情報局を通じて発受するものについては、第六十九条２の規定が適用される場合を除くほか、郵便料金を免除する。中立国内に収容されている交戦者は、この１の規定の適用上、捕虜とみなす。

2 1の規定は、通常郵便物、小包郵便物及び金銭業務の証書類であつて、直接又は戦時における文民の保護に関する千九百四十九年八月十二日のジュネーヴ条約第三十六条に規定する情報局若しくは同条約第四十条に規定する中央被保護者情報局を通じ、他国から発して同条約に規定する抑留された文民にあてるもの又はこれらの者が差し出すものについても適用する。

Sous réserve de l'article 69, paragraphe 4, sont exonérés de toutes taxes postales les envois de la poste aux lettres relatifs au service postal à fins non postales ou par leurs bureaux :

a) destinés aux personnes détenues dans les camps de prisonniers de guerre et les organes des Nations unies, entre les organes de ces Nations, ou envoyés par leurs organes aux administrations postales ou à leurs bureaux.

Article 16

1. Sous réserve de l'article 69, paragraphe 2, sont exonérés de toutes taxes postales les envois de la poste aux lettres, les colis postaux et les articles d'argent adressés aux prisonniers de guerre ou expédiés par eux, soit directement, soit par l'entremise des Bureaux de renseignements prévus à l'article 122 de la Convention de Genève relative au traitement des prisonniers de guerre, du 12 août 1949, et de l'Agence centrale de renseignements sur les prisonniers de guerre prévue à l'article 123 de la même Convention. Les belligérants réunissant et intégrant dans un pays neutre, soit assésés, aux prisonniers de guerre proprement dits en ce qui concerne l'application des dispositions qui précèdent.

2. Le paragraphe 1 s'applique également aux envois de la poste aux lettres, aux colis postaux et aux articles d'argent, en provenance d'autres pays, adressés aux personnes civiles internées visées par la Convention de Genève relative à la protection des personnes civiles en temps de guerre, du 12 août 1949, ou expédiés par elles, soit directement, soit par l'entremise des Bureaux de renseignements prévus à l'article 136 et de l'Agence centrale de renseignements prévue à l'article 140 de la même Convention.

3. Les Bureaux nationaux de renseignements et les Agences centrales de renseignements dont il est question ci-dessus bénéficieront également de la franchise postale pour les envois de la poste aux lettres, les colis postaux et les articles d'argent concernant les personnes visées aux paragraphes 1 et 2, qu'ils expédient ou qu'ils reçoivent, soit à titre d'intermédiaire, dans les conditions prévues auxdits paragraphes.

4. Les colis sont admis en franchise postale jusqu'au poids de 5 kilogrammes. La limite de poids est portée à 10 kilogrammes pour les envois dont le contenu est indivisible et pour ceux qui sont adressés à un camp ou à ses hommes de confiance pour être distribués aux prisonniers.

3 1及び2に規定する情報局及び中央情報局も、1及び2に規定する者に関する通常郵便物、小包郵便物及び金銭業務の証書類であつて、これらの情報局又は中央情報局が1及び2に定める条件により直接又は仲介者として発受するものについては、郵便料金の免除の利益を享有する。

4 1から3までの規定により郵便料金を免除される小包郵便物の差出しは、重量五キログラムを超えないものに限り認められる。その内容品を分割することのできない小包郵便物及び捕虜に分配するために収容所又はその代表者にあてた小包郵便物の重量の最大限度は、十キログラムとする。

第十七条 点字郵便物についての郵便料金の免除

点字郵便物については、第六十九条2の規定が適用される場合を除くほか、普通料金、第二十四条1の表に掲げる特別料金及び代金引換料を免除する。

第二部 通常郵便に関する規定

第一章 総則

第十八条 通常郵便物

通常郵便物とは、書状、郵便葉書、印刷物、点字郵便物及び小形包装物をいう。

通常郵便物

通常郵便に関する規定

点字郵便物についての郵便料金の免除

Article 17
Franchise postale en faveur des cécogrammes
Sous réserve de l'article 69, paragraphe 2, les cécogrammes sont exemptés de la taxe d'affranchissement, des taxes spéciales énumérées à l'article 24, paragraphe 1, et de la taxe de rembourserment.

Deuxième partie
Dispositions concernant la poste aux lettres

Chapitre I
Dispositions générales

Article 18
Envois de la poste aux lettres
Les envois de la poste aux lettres comprennent les lettres, les cartes postales, les imprimés, les cécogrammes et les petits paquets.

料金並びに重量及び大きさの制限並びに一般条件

第十九条 料金並びに重量及び大きさの制限並びに一般条件

1 連合の全境域における通常郵便物の運送に係る料金並びに重量及び大きさの制限は、次の表の1から3まで、6及び7の欄に掲げるところにより定める。基本料金(3の欄)はその百パーセントを限度として引き上げ(4の欄)又はその七十パーセントを限度として引き下げる(5の欄)ことができる。料金は、第二十五条6の規定が適用される場合を除くほか、配達業務が名あて国において実施されているときは、郵便物の受取人の住所への配達に費用を含む。

郵便物	重量段階	料金(サンチーム)			制	限
		基本料金(サンチーム)	最高限度額(パーセントの引上げ)	最低限度額(パーセントの引下げ)		
1	2	3	4	5	6	7
二〇グラムまで	二〇グラムを超え一〇〇グラムまで	五	一五	三・五	二キログラム	最大限度長さとは幅と厚さを合計して九〇ミリメートルとし、その長さは、六〇ミリメートルを超えないものとする(許容差は、それぞれ二ミリメートルとする。)
一〇〇グラムを超え二五〇グラムまで	一〇〇グラムを超え二五〇グラムまで	一〇	三〇	五		
二五〇グラムを超え五〇〇グラムまで	二五〇グラムを超え五〇〇グラムまで	一五	四〇	七・五		

万国郵便条約

Article 19
Taxes d'affranchissement et limites de poids et de dimension. Conditions générales

1. Les taxes d'affranchissement pour le transport des envois de la poste aux lettres dans toute l'étendue de l'Union ainsi que ses limites de poids et de dimensions sont fixées conformément aux indications des colonnes 1, 2, 3, 6 et 7 du tableau ci-après. Les taxes de base (col. 3) peuvent être majorées de 100 pour cent (col. 4) pour les envois de 70 pour cent (col. 3) au maximum. Elles peuvent, sauf exception, être réduites de 70 pour cent (col. 5) pour les envois au-dessous des limites de poids pour lesquels un service de distribution est organisé dans les pays d'origine pour les envois dont il s'agit.

Envois	Evénement de poids	Taxes			Limites de poids		Limites de dimensions
		base	majoration de 100%	réduction de 70%	de poids	de dimensions	
1	2	3	4	5	6	7	
Lettres	jusqu'à 20 g	75	150	22,50	2 kg		
	de 20 g jusqu'à 100 g	180	360	54		Maximum longueur, largeur et épaisseur de 200 mm, sauf que la plus grande dimension puisse dépasser 600 mm avec une tolérance de 2 mm.	
	100 g jusqu'à 250 g	360	720	108		Maximum longueur, largeur et épaisseur de 200 mm, sauf que la plus grande dimension puisse dépasser 600 mm avec une tolérance de 2 mm.	
	250 g jusqu'à 500 g	680	1360	207		Maximum longueur, largeur et épaisseur de 200 mm, sauf que la plus grande dimension puisse dépasser 600 mm avec une tolérance de 2 mm.	
	500 g jusqu'à 1000 g	1200	2400	360		Minimum, comporter une étiquette d'origine des envois et être accompagné d'un certificat de poids avec une tolérance de 2 mm.	
	1000 g jusqu'à 2000 g	1950	3900	585		Maximum, longueur plus deux fois la largeur, sauf que la plus grande dimension soit inférieure à 100 mm.	
Cartes postales		52,50	105	15,75		Maximum, 105 x 148 mm, avec une épaisseur de 2 mm. Minimum, 90 x 48 mm, avec une épaisseur de 2 mm. Longueur au moins égale à la largeur multipliée par 2 (sauf exception, 1:1).	

|||||

五〇〇グラム を超え一、〇 〇グラムまで	五七〇	九〇〇	一、一五〇	の二倍とを合計 して一七〇ミリ メートルとし、 長さは、一〇〇 ミリメートルを 下らないものと する。
----------------------------	-----	-----	-------	---

2 加盟国は、例外的に、1の表の重量段階の構成を変更することができる。この場合には、次の条件を満たさなければならない。

(a) 各種類の郵便物につき、最初の重量段階は、1の表の最初の重量段階でなければならない。

(b) 各種類の郵便物につき、最後の重量段階の最大重量は、1の表の重量の最大限度を超えてはならない。

(c) 各種類の郵便物につき、加盟国が採用する各重量段階の料金の間には、1の表の各重量段階の基本料金の間における割合と同一の割合が保持されなければならない。

3 内国業務において通常郵便物のうちの一種類としての郵便葉書を廃止した加盟国は、例外的に、国際業務の郵便葉書について書状の料金を適用する権能を有する。

4 1及び2(a)の規定にかかわらず、郵政庁は、印刷物については、五十グラムまでを第一重量段階として適用する権能を有する。

5 1に定める限度額の範囲内で設定する料金の間には、第八条5の規定が適用される場合を除くほか、基本料金の間における割合と同一の割合ができる限り保持されなければならない。各郵政庁は、例外的に、郵便葉書、印刷物又は小形包装物の料金につき、1に定める限度額の範囲内で、書状の料金について適用する引上げ率又は引下げ率と異なる引上げ率又

2. A titre exceptionnel, les Pays-membres peuvent modifier la structure d'échelons de poids indiqués au paragraphe 1, sous réserve des conditions suivantes:
 - a) pour chaque catégorie, l'échelon de poids minimal doit être celui qui est indiqué au paragraphe 1;
 - b) pour chaque catégorie, le dernier échelon de poids ne doit pas dépasser le poids maximal indiqué au paragraphe 1;
 - c) pour chaque catégorie, les taxes afférentes aux échelons de poids adoptés par un Pays-membre doivent être entre elles dans le même rapport que celui qui existe entre les taxes de base dans la structure d'échelons de poids prévue au paragraphe 1.
3. A titre exceptionnel, les Pays-membres qui ont supprimé la carte postale comme catégorie distincte d'envoi de la poste aux lettres dans leur service intérieur ont la faculté d'appliquer la taxe des lettres aux cartes postales de provenance étrangère.
4. Par dérogation aux paragraphes 1 et 2, lettre a), les Administrations postales ont la faculté d'appliquer aux imprimés un premier échelon de poids de 50 grammes.
5. Sous réserve de l'article 5, paragraphe 5, les taxes choisies dans les limites fixées au paragraphe 1 doivent, autant que possible, être entre elles dans le même rapport que les taxes de base. A titre exceptionnel et dans les limites prescrites au paragraphe 1, chaque Administration postale est libre d'appliquer aux envois d'imprimés, des imprimés ou des lettres postales un taux de majoration ou de réduction différent de celui qui s'applique aux taxes des lettres.
6. Chaque Administration postale a la faculté de concéder pour les journaux et écrits périodiques publiés dans son pays une réduction qui ne peut dépasser 50 pour cent du tarif des imprimés, contre paiement d'un droit de timbre cette réduction ne pouvant s'appliquer qu'aux journaux et écrits périodiques publiés dans le pays d'origine de leur publication. Les imprimés, commerciaux, tels que catalogues, prospectus, prix courants, etc., il en est de même des réclames, imprimés sur des feuilles jointes aux journaux, et écrits périodiques.
7. Les Administrations peuvent également concéder, à la même réduction pour les livres et brochures, pour les partitions musicales et les films photographiques qui ne contiennent aucun publicités ou réclame autre que celle qui figure sur la couverture ou le papier de garde de ces objets.
8. La taxe applicable aux imprimés à l'adresse ou même destinataire et pour la même destination, indiqués dans un ou plusieurs sacs spéciaux, est calculée par échelon de poids minimum, mais elle ne peut excéder le tarif de base de l'Administration à l'adresse ou même destinataire. Ces envois ne sont pas soumis aux limites de poids fixées au paragraphe 1. Toutefois, ils ne doivent pas dépasser le poids maximal de 30 kilogrammes par sac.
9. L'Administration d'origine a la faculté d'appliquer aux lettres et aux imprimés, sous enveloppe non nominatives du premier échelon de poids prévu au paragraphe 1, une taxe supplémentaire qui ne peut excéder le tarif de base de l'Administration d'origine, à l'adresse ou même destinataire, pour les lettres et les imprimés sous enveloppe d'un poids supérieur à 20 grammes et satisfaisant aux autres conditions énoncées à l'article 20, paragraphe 1, une taxe ne pouvant être supérieure à celle qui correspond à l'échelon de poids étudié immédiatement au-dessus de l'échelon auquel l'envoi appartient effectivement.

は引下げ率を適用することができる。

6 各郵政庁は、自国内で発行される新聞紙及び定期刊行物については、その五十パーセントを限度として印刷物の料金を引き下げた料金を適用する権能を有する。もつとも、各郵政庁は、その引下げを、自己の規則に定める条件であつて新聞紙の料金により運送するための条件を満たす新聞紙及び定期刊行物についてのみ行う権利を留保する。目録、目論見書、定価表等の商用印刷物は、その発行が定期的であるかないかを問わず、その引下げから除外するものとし、新聞紙及び定期刊行物に添付する紙片に印刷した広告についても、同様とする。

7 郵政庁は、書籍、冊子、楽譜及び地図であつてこれらの表紙又はとびらに掲げるもの以外に広告類を有しないものについても、6の規定による引下げの率と同率の引下げを許容することができる。

8 同一名あて地の同一受取人にあてた印刷物であつて一又は二以上の特別の郵袋に納められたものについて適用する料金は、各郵袋の総重量につき一キログラムの段階ごとに計算する。郵政庁は、特別の郵袋に納めて発送する当該印刷物については、その十パーセントを限度として印刷物の料金を引き下げることを許容する権能を有する。当該印刷物については、1に定める重量の制限を適用しない。ただし、郵袋一個の重量は、三十キログラムを超えてはならない。

9 差出郵政庁は、封筒に入れた書状及び印刷物であつて第一重量段階に属しかつ定形郵便物でないもの並びにカードの形態の書状であつて次条1(b)に定める条件を満たさないものに

10. Le rémion en un seul envoi d'objets passibles de taxes différentes est autorisée à condition que le poids total ne soit pas supérieur au poids maximal de la catégorie dont le tarif est le plus élevé. Le taxe applicable au poids total de l'envoi est celle de la catégorie dont le tarif est le plus élevé.

11. Les envois de la poste aux lettres relatifs au service postal dont il est question à l'article 15 ne sont pas soumis aux limites de poids et de dimensions fixées au paragraphe 1. Toutefois, ils ne doivent pas dépasser le poids maximal de 50 kilogrammes par sac.

12. Les Administrations peuvent appliquer aux envois de la poste aux lettres déposés dans leur pays la limite de poids maximale prescrite pour les envois de même nature dans leur service intérieur, pourvu que les envois ne dépassent pas la limite de poids mentionnée au paragraphe 1.

つき、第二重量段階の郵便物の料金の額を限度とする料金を適用する権能を有する。差出郵政庁は、また、封筒に入れた書状及び印刷物であつて、重量が二十グラムを超え、かつ、同条1に定める他の条件を満たさないものにつき、当該郵便物の属する重量段階の一段階上の重量段階の料金の額を限度とする料金を適用することができる。

10 異なる料金を課される物品をまとめて単一の郵便物とする場合は、その総重量が、料金率の最も高い種類の郵便物の重量の最大限度を超えないことを条件として、認められる。当該単一の郵便物の総重量について適用する料金は、料金率が最も高い種類の郵便物の料金とする。

11 第十五条に規定する郵便業務の事務用通常郵便物については、1に定める重量及び大きさの制限を適用しない。ただし、郵袋一個の重量は、三十キログラムを超えてはならない。

12 郵政庁は、自国内で差し出される通常郵便物につき、内国業務の同種の郵便物について定める重量の制限を適用することができ、ただし、当該重量の制限が1に定める重量の制限を超えない場合に限る。

第二十条 定形郵便物

1 前条1の規定に適合する郵便物のうち長さが幅に二の平方根（近似値二・四）を乗じたものを下らない長方形の郵便物であつて形態により次の条件を満たすものは、定形郵便物とする。

Article 20

Envois normalisés

1. Dans le cadre des dispositions de l'article 19, paragraphe 1, sont considérés comme normalisés les envois de forme rectangulaire dont la longueur n'est pas inférieure à la largeur multipliée par $\sqrt{2}$ (valeur approchée : 1,4) et qui répondent, selon leur présentation, aux conditions suivantes :

a) envois sous enveloppe :

1° envois sous enveloppe ordinaire :

dimensions minimales : 90 x 140 mm, avec une tolérance de 2 mm ;
dimensions maximales : 120 x 235 mm, avec une tolérance de 2 mm ;

poids maximal : 20 g ;

épaisseur maximale : 5 mm ;

(a) 封筒に入れた郵便物

一 普通の封筒に入れた郵便物

大きさの最小限度

長さ一四〇ミリメートル、幅

九〇ミリメートル（許容差は、

それぞれ二ミリメートルとする）。

大きさの最大限度

長さ二二五ミリメートル、幅

一一〇ミリメートル（許容差は、

それぞれ二ミリメートルとする）。

二〇グラム

五ミリメートル

重量の最大限度

厚さの最大限度

なお、あて名は、封筒の封じ目のない面上の四辺が

それぞれ次の位置にある長方形の部分内に記載されて

いなければならない。

封筒の上辺から四〇ミリメートル（許容差は、二

ミリメートルとする）。

右辺から一五ミリメートル

下辺から一五ミリメートル

右辺から一四〇ミリメートル

透かし窓のある封筒に入れた郵便物

普通の封筒と同一の大きさ、重量及び

厚さ。透かし窓のある封筒に入れた郵便物は、また、

この条約の施行規則第二百二十三条に定める一般的引受

条件のほかに、次の条件を満たさなければならない。

透かし窓が、封筒の四辺から少なくとも次の距離

en outre, la suscription doit être portée sur l'enveloppe du côté uni qui n'est pas muni de la patte de fermeture et dans la zone rectangulaire à une extrémité minimale de 40 mm du bord supérieur de l'enveloppe (soit écart 2 mm).

15 mm du bord inférieur.

et à une distance maximale de 140 mm du bord latéral droit.

2° envoi sous enveloppe à panneau transparent : dimensions, poids et épaisseur des envois sous enveloppe ordinaire, outre les conditions générales d'admission fixées à l'article 123 du Règlement, ces envois doivent satisfaire aux conditions suivantes :

le panneau transparent doit se trouver à une distance minimale de 40 mm du bord supérieur de l'enveloppe (tolérance 2 mm).

15 mm du bord latéral droit.

15 mm du bord inférieur.

3° envois sous enveloppe : l'adresse de l'expéditeur, lorsqu'elle figure au recto, doit être placée dans l'angle supérieur gauche ;

l'adresse du destinataire doit également être affectée aux mentions ou étiquettes de service qui suivent, le cas échéant, et être placée sous l'adresse de l'expéditeur ; les lettres doivent être fermées par un collage enroulé autour de la partie de fermeture de l'enveloppe.

4° envois sous forme de cartes : dimensions et consistance des cartes postales.

5° envois vus sous lettres (a) et (b) : du côté de la suscription, qui doit être portée dans le sens de la longueur, une zone rectangulaire de 40 mm (± 2 mm) de hauteur à partir du bord supérieur et de 74 mm de longueur à partir du bord droit doit être réservée à l'affranchissement et aux empreintes d'oblitération. À l'intérieur de cette zone, les timbres poste ou empreintes d'affranchissement doivent être apposés à l'angle supérieur droit.

Aucune mention ou graphisme parasite quel qu'il soit ne doit apparaître en dessous de l'adresse.

— à droite de l'adresse à partir de la zone d'affranchissement et d'oblitération et jusqu'au bord inférieur de l'enveloppe ;

— à gauche de l'adresse dans une zone large d'au moins 15 mm allant de la première ligne de l'adresse au bord inférieur de l'enveloppe ;

— dans la zone de 15 mm de hauteur à partir du bord inférieur de l'enveloppe et de 140 mm de longueur à partir du bord droit de l'enveloppe. Cette zone peut se confondre en partie avec celles définies ci-dessus.

2° Ne sont pas considérés comme des envois normaux :

— les cartes pliées ;

— les envois qui sont fermés au moyen d'agrafes, d'onglets métalliques ou de crochets pliés ;

— les cartes postales expédites à découvert (sans enveloppe) ;

— les lettres postales expédites à découvert (sans enveloppe) ;

— les envois sous enveloppe de couleur de papier (exception faite pour la matière utilisée pour la confection des panneaux des enveloppes à fenêtre) ;

— les envois contenant des objets fragiles ;

— les lettres pliées expédites à découvert (sans enveloppe) qui ne sont pas fermées de tous les côtés et qui ne présentent pas une rigidité suffisante pour permettre un traitement mécanique.

にあること。

封筒の上辺から四〇ミリメートル（許容差は、二ミリメートルとする。）

右辺から一五ミリメートル

左辺から一五ミリメートル

下辺から一五ミリメートル

窓の縁に色付きの帯又は枠がないこと。

三

封筒に入れたすべての郵便物

差出人の住所氏名が封筒の表面に記載される場合には、その場所は、上部左すみとすること。この場所は、また、業務上の記載及び票符のために充てなければならぬ。この場所に差出人の住所氏名が記載されている場合には、業務上の記載及び票符は、差出人の住所氏名の下に位置させることができる。書状は、封筒の封じ目全体を閉じなければならぬ。

(b) カードの形態の郵便物

郵便葉書と同一の大きさ及び耐力

(c) (a) 及び (b) の郵便物

あて名が長辺に沿って記載されていること、名あて面の
上辺から四〇ミリメートル（許容差は、マイナス二ミリ
メートルとする。）、右辺から七四ミリメートルの長方
形の部分が料金納付及び消印のために残されていること
並びに郵便切手又は料金納付の印影がその部分の上部の
右すみに付されていること。

無関係ないかなる記載又は表示も、次の部分に行われ
ていないこと。

あて名の下の部分

あて名の右側で、料金納付及び消印のための部分から下辺までの部分

あて名の左側で、あて名の一行目から下辺までの少なくとも幅一五ミリメートルの部分

2 封筒の下辺から一五ミリメートル、右辺から一四〇ミリメートルの部分（この部分は、前記の無関係な記載又は表示を行うことのできない部分と一部重なる。）次の郵便物は、定形郵便物としない。

折り合わせたカード

止め金、金属製のはと目又はかぎホックによつて閉じた郵便物

露出したまま（封筒に入れないで）差し出されるせん孔したカード

封筒が、紙と全く異なる物理的特性を有する材料（窓のある封筒の窓を作るために使用する材料を除く。）で作られた郵便物

突起した物品を包有する郵便物

露出したまま（封筒に入れないで）差し出される折り合わせた書状であつて、すべての辺が閉じてなく、かつ、機械処理のための十分な耐力を有しないもの

第二十一条 死滅しやすい又は変敗しやすい生物学上の材料及び放射性物質

1 この条約の施行規則の定めるところにより包装された死滅

Article 21
Matières biologiques périssables, Matières radioactives

1. Les matières biologiques périssables et les matières radioactives conditionnées et emballées selon les dispositions respectives du Règlement sont soumises au tarif des lettres et à la recommandation. Leur admission est limitée

すい又は
変販しや
すい生物
上の材料
学及び放
射性物質

誤つて引
き受けれ
た郵便物

しやすい又は変敗しやすしい生物学上の材料及び放射性物質については、書状の料金が適用されるものとし、また、書留とされなければならぬ。これらの材料及び物質の差出しは、当該郵便物を相互に又は一方的に受領することについてのその郵政庁が同意を表明した加盟国の間においてのみ認められる。これらの材料及び物質は、最も速達の線路（通常の場合には、所要の航空増料金の納付を条件として、航空路）によつて送達する。

2 死滅しやすしい又は変敗しやすしい生物学上の材料は、適格性のある公認の研究の間においてのみ交換することができるものとし、放射性物質は、正式に認められた差出人のみが差し出すことができる。

第二十二條 誤つて引き受けられた郵便物

1 この条約及びこの条約の施行規則の認める場合を除くほか、第十九条若しくは前条又はこの条約の施行規則に定める条件を満たさない郵便物は、引き受けない。誤つて引き受けられた郵便物は、差出郵政庁に返送する。もつとも、名あて郵政庁は、受取人に当該郵便物を配達することができる。この場合において、名あて郵政庁は、必要があるときは、当該郵便物につき、その封かん方法、内容品、重量又は大きさに従つて属する通常郵便物の種類について定める料金を適用する。第十九条1に定める重量の最大限度を超える郵便物に対するは、その実際の重量に従つて料金を課することができる。

2 1の規定は、第三十六条2又は3の規定に抵触する郵便物

aux relations entre les Pays-membres dont les Administrations postales se sont déclarées d'accord pour accepter des envois sortant de leurs relations réciproques, soit dans un seul sens. De telles matières sont admissibles par la voie la plus rapide, normalement par la voie aérienne, sous réserve de l'acquiescement des surtaxes aériennes correspondantes.

2. En outre, les matières biologiques périssables ne peuvent être échangées qu'entre laboratoires qualifiés officiellement reconnus, tandis que les matières radioactives ne peuvent être déposées que par des expéditeurs dûment autorisés.

Article 22

Envois admis à tort

1. Sauf les exceptions prévues par la Convention et son Règlement, les envois qui ne remplissent pas les conditions énoncées à l'article 19 et 21 et par le Règlement, ne sont pas admis. Or, les envois qui ont été admis à tort doivent être renvoyés à l'Administration d'origine. Toutefois, l'Administration de destination est autorisée à les remettre aux destinataires. Dans ce cas, elle leur applique, s'il y a lieu, les taxes prévues pour la catégorie d'envois de la poste aux lettres dans laquelle les envois pleins leur mode de fermeture, leur contenu, leur poids ou leurs dimensions. Les envois dépassant les limites de poids maximales fixées à l'article 19, paragraphe 1, peuvent être tarifiés d'après leur poids réel.

2. Le paragraphe 1 s'applique par analogie aux envois visés à l'article 36, paragraphes 2 et 3.

3. Les envois qui contournent les autres objets interdits à l'article 36 et qui ont été admis à tort à l'expédition sont traités selon les dispositions du dit article.

について準用する。

3 第三十六条の規定により禁止されている物品（同条2又は3に規定する物品を除く。）を包有する郵便物であつて誤つて引き受けられたものは、同条の規定に従つて取り扱う。

第二十三条 外国における通常郵便物の差出し

- 1 いずれの加盟国も、その領域内に居住する差出人が外国において適用される一層低い料金の利益を受けるために当該外国において差し出し又は差し出させる通常郵便物を送達し又は受取人に配達する義務を負わない。通常郵便物がこれらの差出人により外国において多量に差し出される場合には、その差出しが一層低い料金の利益を受けるために行われるものであるかないかを問わず、同様とする。
- 2 1の規定は、差出人が居住国において準備した後に国境を越えて搬出した郵便物又は外国において作成された郵便物のいずれについても、区別なく適用する。
- 3 関係郵政庁は、1及び2に規定する郵便物を差出元に返送し、又はこれに対し内国料金を課する権利を有する。差出人が内国料金の支払を拒否した場合には、当該関係郵政庁は、自国の法令に従つて当該郵便物を処分することができる。
- 4 いずれの加盟国も、差出人が居住国以外の国において多量に差し出し又は差し出させる通常郵便物を引き受け、送達し又は受取人に配達する義務を負わない。関係郵政庁は、当該通常郵便物を、差出元に返送し又は料金を還付することなく差出人に還付する権利を有する。

Article 23

Dépôt à l'étranger d'envois de la poste aux lettres

1. Aucun Pays membre n'est tenu d'admettre, ni de distribuer aux destinataires, les envois de la poste aux lettres que des expéditeurs quelconques domiciliés sur son territoire déposent ou font déposer dans un pays étranger, en vue de bénéficier des taxes plus basses qui y sont appliquées. Il en est de même pour les envois de l'aplan dépôt en grande quantité, que de tels dépôts soient ou non effectués en vue de bénéficier de taxes plus basses.
2. Le paragraphe 1 s'applique sans distinction soit aux envois préparés dans le pays habité par l'expéditeur et transportés ensuite à travers la frontière, soit aux envois confonctionnés dans un pays étranger.
3. L'Administration intéressée a le droit ou de renvoyer les envois à l'origine, ou de les frapper de ses taxes inférieures. Si l'expéditeur refuse de payer ces taxes, elle peut déposer des envois conformément à sa législation intérieure.
4. Aucun Pays membre n'est tenu ni d'accepter, ni de distribuer aux destinataires, les envois de la poste aux lettres que des expéditeurs quelconques ont déposés ou fait déposer en grande quantité dans un pays autre que celui où ils sont domiciliés. Les Administrations intéressées ont le droit de renvoyer de tels envois à l'origine ou de les rendre aux expéditeurs sans restitution de taxe.